

つながり、 ひろがる、 専門知

— 文学部・文学院での社会連携実践 —

文学部・文学院では、専門知を社会とのつながりの中に位置づけ、様々な立場の方からフィードバックを受け取ることで、研究に新たなひろがりが見られるような社会連携が実践されています。本セミナーでは、地域連携、アウトリーチ、外部資金獲得について、4名の話題提供者からお話を伺います。社会連携に興味がある方、どのように始めて良いかわからない方、既実践している方など、みなさまのご参加をお待ちしています。

話題提供

川口 侑莉（芸術学研究室 修士課程2年）

乳幼児とその保護者を対象としたアート鑑賞イベント実践に向けての取り組み

稲荷森 輝一（哲学倫理学研究室 博士後期課程3年）

民間財団からの研究助成獲得にむけて

寺農 織苑（博物館学研究室 博士後期課程3年）

ゲーム展示、書香の森企画展示をはじめとする多彩なアウトリーチ活動

林 琢也（地域科学研究室 准教授）

地域づくりのエスノグラフィー
～岐阜県郡上市和良町の実践に学ぶ～

12/11 (水)

18:15～19:45

W308

人文・社会科学総合教育研究棟3階

対面 & Zoomのハイブリッド開催

対象者

大学院生、学部生、ポスドク、研究生、教員等。他部局の方も歓迎。

参加申込

右記QRコードよりお申し込みください。
締切：12/9 (月)



【お問合せ】文学研究院 研究推進室

Mail kenkyu@let.hokudai.ac.jp

TEL 011-706-4023